

# 令和元年度(2019年度)水道事業会計補正予算(第1号)について

## 令和元年度(2019年度)補正予算の主な内容

1. 建設改良事業予算の減額に伴い、業務の予定量を補正します。
2. 平成30年度から令和元年度までの2カ年継続事業である「築比地浄水場系基幹管路更新事業(第2工区)」が完了したことに伴い、総事業費及び年割額の変更を行い、令和元年度の事業費を減額します。
3. 令和元年度から令和3年度までの3カ年継続事業である「築比地浄水場系基幹管路更新事業(第3工区)」の契約額が確定したため、総事業費及び年割額の変更を行い、令和元年度の事業費を減額します。
4. 「築比地浄水場系基幹管路更新事業(松伏・田島地区)」は、設計完了に伴い設計額が確定したことから、事業費を減額します。
5. 建設改良事業費の減額に伴い、財源の一部である企業債も減額します。

## 予算規模

### 業務の予定量

(単位:千円)

区 分	既 決 予 定 量	補 正 予 定 量	計
(4)主な建設改良事業 築比地浄水場系 基幹管路更新工事等	2,199,800	▲134,900	2,064,900

## 予算の状況

資本的収支 :水道施設を整備するための財源と費用

(単位:千円、税込み)

	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
水道施設を更新・改良するための借入金	500,000	▲200,000	300,000
収入合計 A	1,503,000	▲200,000	1,303,000
水道施設を建設・改良するための費用	2,765,700	▲134,900	2,630,800
支出合計 B	4,560,000	▲134,900	4,425,100
収支差額(A-B)	▲3,057,000	▲65,100	▲3,122,100

※収支で不足する31億2,210万円は過年度損益勘定留保資金などで補てんします。損益勘定留保資金とは、減価償却費などによって留保されるもので、資本的支出の財源になります。

#### 【収入】

「水道施設を更新・改良するための借入金」は、築比地浄水場系基幹管路更新工事（第2工区及び松伏・田島地区）に伴う財源として、企業債を公的団体などから借り入れるものです。当初予算において5億円を計上しましたが、各事業費の減少に伴い、借入限度額を2億円減額し、3億円とします。

補正予算後の収入合計は、当初予算比2億円減の13億0,300万円となります。

#### 【支出】

「水道施設を建設・改良するための費用」のうち、「築比地浄水場系基幹管路更新事業（第2工区）」については工事が完了したこと、「築比地浄水場系基幹管路更新事業（第3工区）」については契約額が確定したこと、「築比地浄水場系基幹管路更新事業（松伏・田島地区）」については、設計完了に伴い設計額が確定したことから、それぞれ事業費を減額します。委託料及び工事請負費合わせて1億3,490万円を減額し、26億3,080万円とします。

補正予算後の支出合計は、当初予算比1億3,490万円減の44億2,510万円となります。